

トヨタ工場で男性死亡＝ワイヤ切れ、鉄扉落下―愛知

時事通信 8月10日(日)16時29分配信

10日午前11時15分ごろ、愛知県碧南市玉津浦町のトヨタ自動車衣浦工場第1工場で、機械の鉄製の扉が落下し、メンテナンス会社社長の男性(51)＝名古屋市南区＝が挟まれた。男性は病院に搬送されたが、脳挫傷で死亡した。県警碧南署が詳しい状況を調べている。

同署によると、この日から工場はお盆休みで、機械のメンテナンスが行われていた。男性は上下に開く機械の扉をワイヤでつり上げ、あおむけに寝て扉の部品を交換していたが、ワイヤが突然切れて扉が男性の上に落ちたという。一緒にいた従業員にけがはなかった。